2020 年 8 月 20 日

各 位

スパークス・グループ株式会社
代表取締役社長 グループ CEO 阿部 修平
(コード 8739 東証第一部)

「宇宙フロンティアファンド」
月面経済圏の創出を目指す株式会社 ispace への投資実行
―月面着陸機と探査機を通じて月への輸送サービス等を展開―

スパークス・グループ株式会社（以下、スパークスと表記）子会社のスパークス・イノベーション・フォー・フューチャー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：見學信一郎。以下、SIF と表記）が、2020 年 5 月に設立し、同年 6 月に運用を開始した「宇宙フロンティアファンド」が、月面物資輸送サービスを構築し月資源開発などにより月面経済圏の創出を目指す株式会社 ispace（本社：東京都港区、代表取締役：袴田武史。以下 ispace 社と表記）への投資を実行しましたので、お知らせします。ispace 社は今回の調達資金を活用し、月面着陸機（以下ランダー）及び月面探査機（以下ローバー）の開発、また並行してランダーの中型化のための先行開発を進め、2022 年にランダーの月面着陸と搭載したローバーでの月面探査を予定しています。

■投資先企業の概要

ispace 社は、「Expand our planet. Expand our future. 人類の生活圏を宇宙に広げ、持続性のある世界を目指す」をビジョンとし、2010 年 9 月*に代表取締役の袴田武史氏によって設立されました。ランダーやローバーの開発を進め、月面に物資を運ぶ月面物資輸送サービスのプラットフォームを構築し、月資源開発を含む月面経済圏の創出を目指しています。

ispace 社についての詳細は、https://ispace-inc.com

*前身の合同会社ホワイトレーベススペース・ジャパン設立年。2013 年 5 月に株式会社 ispace に改組。

■「宇宙フロンティアファンドファンド」の概要

宇宙フロンティアファンドは宇宙開発に関わる人材・技術を支援し、世界と戦える日本発の宇宙企業を育成すること、更には、日本全体の技術革新に貢献することを主たる目的として、SIF を運営者とし、トヨタ自動車株式会社、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社みずほ銀行等による総額 82 億円の出資により、2020 年 6 月より運用を開始しました。最終的には総額 150 億円規模のファンドを目指しています。

SIF のホームページ：https://sparxsif.com/

■ 本件に関するお問い合わせ先

スパークス・グループ株式会社 広報室
TEL : 03-6711-9100 / FAX : 03-6711-9101
pr_media@sparxgroup.com